

トショロ生誕30年特別企画「生みの親インタビュー—拳公開」番外編

図書館だより第63号、第64号では、トショロの生みの親の齊藤真理恵さんからのインタビューを、ご紹介しました。掲載しきれなかったインタビューをご紹介します。本編と併せてお楽しみください。



齊藤さんに聞いてみよう！Vol.3(番外編)

子どもの頃好きだった本は何ですか？

幼稚園のお遊戯会で演じた「はらぺこあおむし」(①)、
「だれも知らない小さな国」から始まるコロボックル物語(②)など
ミヒヤエルエンデの本など

図書館のおはなし会やイベントに参加したことはありますか？

こういったものは、多分存在を知らなかったんだと思います。もったいない。大人も参加できますか？

「三びきのやぎのがらがらどん(③)」はノルウェー民話、「小さなスプーンおばさん(④)」は作者がノルウェーの人だそうです。読んだことはありますか？

がらがらどん。名前は覚えていました。英語版があったので、少しバージョンは違うかもしれませんが、読み返し、話は思い出しました。弟やぎたちはお兄さんならなんとかしてくれると信頼していたのか、それとも自分だけ助けられればいいと思って兄を売るようなことを言ったのかが、気になるどころでした。
スプーンおばさん。読み返したいのですがすぐに手に入らなそうです。少しお待ちください……。

現在、子どもたちにおすすめしたい児童書はありますか？

定番かもしれませんが、「窓ぎわのトットちゃん」(⑤)です。悲しい場面もありますが……。今でもよく読み返します。個性を認め合って友達を作ることや、日常の中に楽しみを見つけること、頼りになる大人を見つけ出すことなど素敵なエッセンスが詰まっていると思います。



インタビューにでてきた資料をご紹介します。図書館にも所蔵がありますので、是非お手にとってごらんください。

①【はらぺこあおむし】改訂新版

エリック・カール／作 もりひさし／訳
偕成社 1989 【Eカ】全館で所蔵

②【だれも知らない小さな国 新版】

佐藤 さとる／作 村上 勉／絵
講談社 1985.2 【B913サト】中央で所蔵

③【三びきのやぎのがらがらどん】

マーシャ・ブラウン／絵 瀬田 貞二／訳
福音館書店 1979 【Eサ】全館で所蔵

④【小さなスプーンおばさん】

アルフ・ブリョイセン／著 大塚 勇三／訳
学研 1978 【94 ブ】全館で所蔵

⑤【窓ぎわのトットちゃん】

黒柳 徹子／著 講談社 1981.3
【914.6 クロ】中央・平川で所蔵